

令和8年度(2026年度)6月政策会議の概要

令和8年度(2026年度)6月政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内容	議論の要旨及び主な意見	審議結果	部局名
1	妊産婦のタクシー利用を助成	少子高齢化や核家族化などの社会構造の変化により、出産・子育てにおける支援者が少ない、もしくは頼りにくい状況が増加している。 妊娠中や出産後の外出における経済的・身体的・精神的な負担を軽減し、妊娠出産子育ての満足度の向上をはかるため、タクシー乗車券を交付する。	(議論の要旨) ・タクシーアプリ等との連携によるデジタル活用の可能性について ・事業スキームについて (主な意見) ・利便性向上のため、申請手続の簡素化やタクシー乗車券のデジタル化など、柔軟に仕組みの見直しを行いながら取組みを進めること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	こども未来部 おやこ保健課
2	放課後の学校を新しい居場所に	子どもたちの思いや意見に基づき多様な体験・活動の場を創設し、学校施設を全児童の居場所として機能させることで、放課後の小学校を安全な預かりの場から多様な体験と成長の場へと発展させ、健全な育成を支援する。	(議論の要旨) ・既存事業との整理及び持続可能な事業スキームについて ・ニーズに応じた事業運営について (主な意見) ・放課後等の児童の居場所づくり事業など既存事業との整理を行うなど、モデル実施後に全校展開した際の運用や財源を想定しながら取組みを進めること。 ・利用ニーズや利用実態に応じたプログラム・実施体制を検討すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	教育委員会事務局 学び育ち支援課
3	災害時の司令塔となる危機管理センターの整備	災害対応の中核となる災害対策本部会議室が常設化されていない現状をふまえ、災害対策機能を一体化した危機管理センターを本庁舎内(第二庁舎3階)にワンフロアで常設整備する。映像・情報共有システムを導入し、状況を可視化することで、発災時の即応体制を強化するとともに、平時は防災啓発・研修に活用し、自助・共助の強化を図る。	(議論の要旨) ・危機管理センターの設置場所及び設備について (主な意見) ・災害時及び平時に機能を発揮するレイアウトや設備を構築し、取組みを進めること。 ・現行システムの情報一元化・可視化を踏まえた運用体制を整えること。 ・センター設置に伴い、各種計画・マニュアルを見直すこと。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	都市経営部 危機管理課
4	路上喫煙禁止の強化と分煙環境の整備	スマイルクリーン条例の一部改正(学校等外周道路での喫煙禁止・市内全域での歩きタバコ禁止)、密閉型屋外分煙所の導入、啓発パトロールの拡充・強化、禁煙治療費助成による禁煙支援の強化を一体的に推進し、受動喫煙防止とまちの美化を図り、上質な都市空間づくりにつなげる。	(議論の要旨) ・密閉型屋外分煙所の設置について ・パトロールの実施体制について ・路上喫煙禁止と分煙環境の整備にかかる財源について (主な意見) ・密閉型屋外分煙所の設置について、関連部局と連携し、公民連携で取組みを進めること。 ・啓発パトロールの体制について、他の事業との組合せなど効果的な実施体制を検討すること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	環境部 美化推進課 健康医療部 健康推進課

令和8年度(2026年度)6月政策会議の概要

令和8年度(2026年度)6月政策会議の主な内容は以下のとおりです。

番号	案件名	内容	議論の要旨及び主な意見	審議結果	部局名
5	とよなか環境行動指針の策定	社会経済状況の変化や本市の環境施策の到達点をふまえ、多様な主体が参画する新たな会議を設置し、市民や事業者が環境の問題について自分事としてとらえ行動変容を促す「(仮称)とよなか環境行動指針」を策定する。	(議論の要旨) ・市民参画の促進について (主な意見) ・「(仮称)とよなか環境行動指針」の策定にあたっては、より多くの市民や事業者が参画しやすい仕組みづくりを行うこと。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	環境部 ゼロカーボンシティ推進課
6	デジタルを活かした市政参画のしくみ構築	若者の市政参画が十分でない現状をふまえ、18～30歳程度の若者による共創型会議体(「(仮称)豊中みらい共創チーム」)を設置し、市職員との共創により施策立案を行うとともに、多様な市民が手軽に意見表明できる新たな市政参画のしくみの構築を推進する。	(議論の要旨) ・会議体の運用について ・デジタルの活用について (主な意見) ・「(仮称)豊中みらい共創チーム」について、デジタル活用など若者が参画しやすい仕組みを確立し、関係部局と情報共有しながら取組みを進めること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	都市経営部 広報戦略課
7	0～2歳保育料の無償化	令和5年4月以降、第二子以降の保育料無償化を市独自に実施しているが、子育て世帯のさらなる経済的負担軽減を目的として、令和9年9月より認可保育施設等の0～2歳児クラスに在籍する児童の保育料を無償化する。	(議論の要旨) ・制度開始の時期について ・無償化の範囲について (主な意見) ・保育料の無償化を実施することについて、事前に関係者等に幅広く周知するとともに、園の利用ニーズ増加を見込んだ体制を整えること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	こども未来部 子育て給付課
8	曽根駅周辺エリアのまちづくり	東西軸の核となる曽根駅周辺エリアを多世代が集う文化・健康ゾーンとしてバージョンアップするため、市民・事業者との共創によりまちづくり基本構想を策定する。あわせて、(仮称)中央図書館を含む複合施設の整備および豊島公園のリニューアルを一体的に推進する。	(議論の要旨) ・(仮称)中央図書館を含む複合施設の整備について ・豊島公園の整備について ・仮設校舎の整備について ・エリア全体のまちづくりについて (主な意見) ・曽根駅周辺エリアの魅力向上の観点から、豊島公園の再整備、(仮称)中央図書館を含む複合施設の整備、曽根駅周辺の基盤整備について、地域と十分に対話を重ねながら取組みを進めること。 ・仮設校舎の整備について、地域や保護者などの意見を丁寧に聞きながら、児童生徒の安全安心な学びの環境の確保に向けて取組みを進めること。	主な意見を踏まえながら、提案の趣旨に沿って、取組みを進めること。	都市計画推進部 曽根駅周辺まちづくりPT